

●パーソナルカラーの研究

色票を用いた4分類

パーソナルカラーシステムが米国から導入され、日本流にアレンジされながら四半世紀が経過しており、原点の記録を残すために、本研究を行いました。

パーソナルカラーの原点を知る熟練したパーソナルカラリスト7名に、11色の基本色彩語にベージュと紺を加えた13の色グループを設定して、4シーズンの色を選ぶ色彩判定実験をお願いいたしました。

実験に使用した色票集として、「DCA デザイナーズ・カラーアトラス」(5316色票1989年小学館発行)を用いました。

色グループごとにスプリング、オータム、サマー、ウインターに該当する代表色を、自然光下で視感判定してもらい、分光光度計を用いマンセル値の測定を行いました。

判定結果のマンセル値の平均を求めて中心値とし、その近似色をシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの4色でプリントしたのが右の色票であり、パーソナルカラーの色彩構成を理解する一助になることを期待して2010年の日本色彩学会全国大会で発表した研究の一部です。

同系色におけるシーズンごとの色調の傾向

